

立命館経済學

第32卷 第2号

1983年6月

内 容

論 說

- 現代韓国経済分析序論……………岩 田 勝 雄 1
中京工業地帯における工業用水問題(Ⅲ)……………杉 野 園 明 21
IBM 社の組織変革(3)……………坂 本 和 一 45

研 究

- 全米自動車労働組合(UAW)の成立……………佐 藤 卓 利 91
——失業者運動との関連で——

資 料

- 日本資本主義確立期の資本家名簿(1)……………後 藤 靖 123
共同研究室…………… 154

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第31巻・第5・6号

論 説

- 「発展の人間学」論考（上）……………濱 崎 正 規
中京工業地帯における工業用水問題（Ⅱ）……………杉 野 罔 明
IBM社の組織変革（2）……………坂 本 和 一
日本繊維資本と対外関係（Ⅱ）……………岩 田 勝 雄
輸出超過，財政支出の
クラウドディングアウト効果について……………本 田 豊
——2国モデルの場合——

研 究

- 1920年代アメリカにおける
自動車労働者の労働と生活……………佐 藤 卓 利
——全米自動車労働組合（UAW）成立前史——

書 評

- 塩田庄兵衛著『日本社会運動史』……………松 尾 洋

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第32巻・第1号

論 説

- 貿易摩擦下の金融政策の国際的波及効果について……………本 田 豊
合衆国南部の「サンベルト」化の経済的意味（下）……………藤 岡 惇

研 究

- 貨幣・信用恐慌の発現過程における再生産と信用……………竹 味 能 成

資 料

- 京都における製造企業の現況……………若 林 洋 夫

発行所 立命館大学経済学会